

## 自己導尿カテーテルなどの潤滑・保存に…

溶解剤

滅菌製剤

## グリセリンBC液60%「ケンエー」

0.025%塩化ベンザルコニウム添加グリセリン

GLYCERIN BC SOLUTION 60%「KENEI」

## 特 性

1. 日局グリセリン60%に塩化ベンザルコニウムを0.025%添加した製剤です。
2. 自己導尿カテーテルなどの潤滑・保存液として使用することができます。
3. そのまま投薬することができます。
4. 使用濃度に調製された製剤なので、院内製剤業務の省力化が可能で、計量・希釈ミスを防止できます。
5. 開封前の無菌を保証した滅菌製剤です。  
(開封時及び開封後は、微生物による汚染に注意してください。)
6. 付属のワンタッチキャップ(滅菌済)を装着することにより、自己導尿カテーテルケースに簡単に注入することができます。



## 自己導尿カテーテルの潤滑・保存液としての使用方法

- ① 自己導尿カテーテルケースにグリセリンBC液60%「ケンエー」を適量注入します。
- ② グリセリンBC液60%「ケンエー」は、1日1回定期的に交換します(推奨)。
- ③ 薬液を交換する際には、カテーテルケースを水道水などで洗浄し、カテーテルケース内の水分を十分に切った後、新たな薬液を注入します。

●詳細は自己導尿カテーテルメーカーにお問い合わせください。

## 1. 組成・性状

〈組成〉100g中 日局グリセリン 60g含有。  
添加物として塩化ベンザルコニウムを含有する。

〈性状〉無色透明の粘性の液である。滅菌製剤である。

## 2. 効能・効果、用法・用量

浣腸液の調剤に用いる。  
また、溶剤、軟膏基剤、湿潤・粘滑剤として調剤に用いる。

## 3. 包装

250 mL

## 殺菌効果 (in vitro 試験)

グラム陽性菌、グラム陰性菌の計5菌種に対し、グリセリンBC液60%「ケンエー」のin vitroにおける殺菌効果について試験した結果、グリセリンBC液60%「ケンエー」は、従来より院内製剤されている0.025%塩化ベンザルコニウム添加グリセリン50vol%製剤と同様に、いずれの供試菌に対してもclean条件下では3分以内で、dirty条件下では30分以内で殺菌し、グリセリンを高濃度含有する0.025%塩化ベンザルコニウム添加グリセリン100vol%製剤に比べ優れた殺菌効果が確認されました。

菌 種	殺菌時間*					
	clean条件			dirty条件(0.2%アルブミン添加)		
	グリセリンBC液 60%「ケンエー」	0.025%塩化ベンザ ルコニウム添加グリ セリン100vol%製剤	0.025%塩化ベンザ ルコニウム添加グリ セリン50vol%製剤	グリセリンBC液 60%「ケンエー」	0.025%塩化ベンザ ルコニウム添加グリ セリン100vol%製剤	0.025%塩化ベンザ ルコニウム添加グリ セリン50vol%製剤
<i>Staphylococcus aureus</i> IFO 12732	≤ 1分間	10分間	≤ 1分間	≤ 1分間	10分間	≤ 1分間
<i>Staphylococcus aureus</i> (臨床分離株 MRSA-01)	3分間	≥ 30分間	3分間	30分間	≥ 30分間	30分間
<i>Escherichia coli</i> IFO 3806	≤ 1分間	30分間	≤ 1分間	≤ 1分間	30分間	≤ 1分間
<i>Pseudomonas aeruginosa</i> IFO 13275	≤ 1分間	3分間	≤ 1分間	≤ 1分間	5分間	≤ 1分間
<i>Serratia marcescens</i> IFO 12648	3分間	30分間	3分間	10分間	≥ 30分間	10分間

\*: 99.999%以上の減少に要した時間

●健栄製薬株式会社 社内資料

## 文献請求先

健栄製薬株式会社 学術情報部  
〒541-0044 大阪市中央区伏見町2丁目5番8号 電話番号06(6231)5626